

▲平成時代を飾った表紙

# 平成31年3月定例会会期日程

2月25日月 本会議/開会 3月 5日(火)

本会議/質疑・一般質問

7日(木)

12日(火) 経済企業委員会

13日(水) 建設環境委員会

14日(木) 文教福祉委員会

15日金 総務委員会

22日金 本会議/討論・採決

### 目次

- 3月定例会 ……… 2~4
- **| 委員長報告 ………… 5~6**|
- 質疑・一般質問 …… 7 ~11
- 採決結果 …………… 12
- 特集 …………… 13~16
- 編集後記 …………16

編集·文責/八代市議会広報委員会

1 市議会だより第55号(平成31年3月定例会)

3月定例会は、2月25日から3月22日まで開催され、 条例議案14件、予算議案18件、発議案5件、その他2件 を審議しました。

月定例会

主な議案は次のとおりです。

# 条例制定。改正など

(主なもの)

# ▶ 八代市こども医療費の助成に関する条例の一部改正について



助成対象者の対象年齢を引き上げ(満15歳到達後の最初の3月31日→ 満18歳到達後の最初の3月31日)、また、受給資格者(父母等の養育者) の要件を住民登録がある者に限定する等の改正を行うもの。

(平成31年10月1日施行)

# 八代市協働のまちづくり推進条例の制定について



地域協議会の組織の役割を明確にするとともに、まちづくりにおける市民 と行政の基本的な役割を市民に示していく必要があることから、所要の条例 を制定するもの。

(平成31年8月1日施行)

# 八代市病院事業の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定 について

平成30年度をもって八代市病院事業を廃止することに伴い、関係条例に ついて所要の改正を行うもの。

(平成31年4月1日施行)

# 国営八代平野土地改良事業負担金基金条例の制定について



昨年12月5日付けにて事業計画が確定した、国営八代平野土地改良事業 において、事業完了後に市負担額を一括して支払うために必要な額を、事前 に積み立てるためのもの。

(公布の日施行)

# 平成30年度一般会計補正予算 30億5,390万円



### 13億5,073万円 小学校空調設備設置事業

国の補正に伴い、平成32年度に予定していた事業を前倒しし、早期に子供た ちの健康維持と学習しやすい教育環境を確保するため、空調設備の設置に必要な 経費を補正するもの。

# ブロック塀改修事業

# 2億707万円

本市が所管する施設(小学校、中学校、幼稚園)において、コンクリートブロ ック塀等の改修が必要とされた施設について、安全性を確保する観点から改修に 必要な経費を補正するもの。

## 558億1,200万円 回 平成31年度 一般会計予算 一般会計補正予算 55億9,720万円



# 新庁舎建設事業

新庁舎建設に伴う工事費及び建築工事工場製品・性能検査に要する経費につい て補正するもの。また、建設工事費については工事期間を2019年~2021年 度の3力年を予定していることから、継続費を設定するもの。

# 52億8,057万円

財源内訳:市債 52億8,057万円

# こども医療費助成事業

○歳から中学3年生までの児童・生徒に対する医療費助成を行うもの。平成3 1年(2019年) 10月からは対象年齢を15歳までから18歳までに拡大す るもの。助成対象であるこどもは、市内に住民登録があり、18歳到達後の最初 の3月31日までにある者とする。また、保護者等の受給資格者も市内に住民登 録があることとする。

対象となる医療や自己負担、助成方法については現行どおりである。

4億5.940万円

財源内訳:県支出金

4,185万円



## 認知症高齢者見守りネットワーク事業

認知症により徘徊の恐れがある高齢者の事故を 未然に防止し、その家族が安心して介護できる環 境を整備するため、GPS機能を有する機器の利 用に際し、その初期費用の一部を助成するもの。

# 100万円

補助率:定額(上限1万円)



# ▶ 防災行政無線整備事業

防災行政無線等の総合的な見直し 及び再整備を行うもの。

# 6億3,035万円

財源内訳:市債 6億1,100万円

## ▶産後ケア事業

産後退院直後で家族等から十分な サポートが得られない母子を対象 に、施設に宿泊させ心身のケア及び 育児サポートを行うもの。(※一般 課税世帯は自己負担金あり)

# 402万円

財源内訳:国庫支出金 185万円 (令和元年10月開始予定)



# ▶ 不妊治療助成事業

特定不妊治療を受ける夫婦に対 し、助成金を給付する。助成額は、 自己負担額から県助成金を引いた額 の1/2 (上限5万円)

253万円

## 海外クルーズ船急増に伴う観光資 源強化事業

クルーズ船客のおもてなし向上のため、 県南広域本部、八代商工会議所、DMOや つしろ及び本市がメンバーとなって設置し た「八代港クルーズ客船受入実行委員会」 の負担金、さらにくまモンをフックとした 寄港地の魅力アップ事業として、くまモン ファニチャーの設置や、電子スタンプラリ 一の構築等により、インバウンドへの魅力 向上を図るもの。

# 1億1,656万円

財源内訳:国庫支出金 3,719万円 1.500万円 県支出金

# 地域情報化事業

民設方式により、光ブロードバンドの未 整備地区を整備するために要する費用の一 部を補助するもの。

3,655万円

財源内訳:市債 2,850万円

# 中学校施設整備事業

中学校施設(15校)について、安全で快 適な教育環境を提供するため、緊急対応が 必要な修繕や機能維持及び向上のための施 設整備を行う。また、復旧・復興プランに基 づき避難所機能の強化・充実を図るもの。

5.303万円

財源内訳:市債 1,740万円

います。委員会で審査・調査を行った結果は、は、所管の各委員会に付託され審査がなされて 告を抜粋して掲載いたします。 委員長から本会議において報告が行われます。 とは効率的ではないため、八代市議会において ここでは、三月二十二日に行われた委員長報 全ての議案を本会議できめ細かく審議するこ

# 経済 <del>工業委員</del>

平成三十一年度八代市一般会計予算中・商工 千円について 振興費の企業誘致対策事業千六百五十七万五

て成状況、 問 況、並びに空きビル等の現状把握についオフィス系企業誘致ビジョンの骨子の作

時 のホームページで情報を提供しており、 いては、 また、 オフィス系企業誘致ビジョンの骨子につ 情報を収集しながら掲載している。 空きビル等については、現在も本市 現段階ではまだ組み立てていない。 随

問 企業も該当するのか 企業立地促進補助金の対象にオフィス系

対象としているが、 ŧ 要領で補助できるよう定めている 当該補助 金は、 オフィス系企業につい 条例で製造系企業を補 助

# 建 設環境委員

平成三十一年度八代市下水道事業会計予算に ついて

問 0 内容及び債務負担行為設定の根拠について 麦島ポンプ場外壁補修工事三千三百万円

明した。 なりの貫通クラックが発生していたことが判 二十八年度に施設の点検を行ったところ、 平成二十七年度に雨漏りの痕跡があり、 か

答

るという作業を予定している。 ぐため貫通クラックの補修を行い、 けでなく、外壁の塗装をはがし、雨漏りを防 このため、今回、単に外壁を塗りかえるだ 塗りかえ

十一月から翌年の五月を工期としていること 川区域であるため、出水期の作業ができず、 また、債務負担行為の設定については、 今回行うものである。 洄

# その他の主な質疑

- について 継ポンプ場し 麦島ポンプ場雨量計変換機修繕及び麦島 渣破砕機分解点検委託の理  $\oplus$ ф
- )北部中央雨 業務内容について 水調整池発注者支援業務委託 0



# 終福 祉

・平成三十年度八代市一般会計補正予算・ 七十三万円について 建設費の小学校空調設備設置事業十三億五千 学校

ジュールについて 問 小学校の空調設 備 設置工 事に関するスケ

竣工予定を来年の三月末としている。 答 本工事契約を、 本年七月予定とし ており

の確保状況についてのか、また、契約数及び工事に関する技術者のか、また、契約数及び工事に関する技術者間 工事はすべて市内の業者を予定している

している。 事及び機械設備工事それぞれ十件ずつを予定 を予定しており、 工事については、 契約数については、 全て市内業者への 電気工 発

る。 において確保していただけるものと考えてい また、技術者の確保についても、受注業者

# その 他の主な質疑

業における工事内容について ○特別支援学校体育館非構造部 材耐震改

# ついて 衛生総務費の産後ケア事業四百一万八千円に▼平成三十一年度八代市一般会計予算中・保健

いる。
できる支援体制を確保することを目的としてできる支援体制を確保することを目的として新生児への虐待防止を図り、安心して子育てる支援を強化するもので、産後うつの予防や説明 本事業は、産後初期段階の母子に対す

問 宿泊はどのような施設を予定しているの

ある。 
さいは診療所の空きベッドを活用する予定で 
現在のところ市内の産婦人科の病院、あ

# 問 産婦健康診査の実施内容について

している。神状態把握のための問診・診察を行うことと神状態把握のための問診・診察を行うことと婦を対象に、母体の身体的機能の回復等や精しており、本年十月から、産後間もない全産管 産後ケア事業の中で産婦健康診査を予定

# その他の主な質疑

- ○高冷香)点をでする「長重しまた)」への法について(○風疹の追加対策の対象となる世代と通知方
- 対応について○高齢者の肺炎球菌予防接種未接種の方への
- の考えについて○子宮頸がんワクチン予防接種に対する本市○千丁温泉センター管理の委託状況について
- ○フッ化物洗口事業の事業効果について

# 総務委員会

二億八千五十六万六千円について一号中・市庁舎建設費の新庁舎建設事業五十〜平成三十一年度八代市一般会計補正予算・第

**問** 総額の百三十二億円は、新庁舎建設に係

予定である。前から公表している総額百六十二億円となる外構工事費やその他解体費用を含めると、以外

建設費が高すぎるという認識はないのか

問

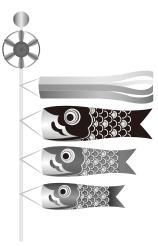
というの情勢等を見ると、建設費が軒並み というの情勢等を見ると、建設費が軒並み というの情勢等を見ると、建設費が手が とのような中、本事業におり、その結果、本体工事 とのような中、本事業におりでは、建設平米単価を五十万円以下に抑え とのような中、本事業におりでいきたい。

ではなく、継続費を設定した理由について問う回の事業実施に当たり、債務負担行為

定したものである。
ていると考えることから、今回、継続費を設が、建設事業に関しては、継続費が最も適し務負担行為又は継続費を設定することになる務負担行為又は継続費を設定することになる

ら、見直しは行っていない。 において、変更はないと認識していることかに沿ったものであり、同計画の基本的な部分る。また、今回計上した建設事業費も同計画費総額を百六十二億円と想定し、算入してい費総額を百六十二億円と想定し、算入してい事業がので、事業のでは、単位に策定した中期財政計画において、事業

ある。は、理解し難く、本予算案については反対でいて、執行部から提示された資料や説明でいて、執行部から提示された資料や説明で



業













議案に対する質疑と市政の各般にわたる一般質問は、3月5日から7日までの3日間、 12人が通告・登壇し、幅広い活発な議論が展開されました。 主な質問のあらましと答弁の要旨は、次のとおりです。(通告順)

> ででは、 では、 でいる。本業の実施計画の では、 でいる。本業の での実施計画の の実施計画の とすべ は年度またぎである。 業務の委託 0 策定を義

運

あ

度

本毎

はら業<mark>問</mark> 、れに

確

実に ては、 市

ф

就任以来、

ども

段階的

に対象年齢

を引

き上 こ上成れげ事

い村

務付けており 処分を行うこ

へきと考えるが、の委託期間は、計

計

在の範本囲

そこで、

また、

|緯及び概要について。さらには、子育てた、学校施設空調設備設置事業のこれまでで、本事業の内容と改正点について問う。

私の選挙公約とも一致するものである。

事業拡充が図られている。

そこで、 現 画

0

経

支援

1

対する今後

の市長の抱負に

つい

7

 高市民環境部長
 大学である場合の変託期間についての定めはなる、市町村の裁量に委ねられている。委託する場合の変託期間についての定めはなったがら、年度をまたぐ二年の委託期間としており、特段問題ない。
 市民環境部長
 国や県から適切な収集を伺う。
 市民環境部長
 国や県から適切な収集を伺う。
 一方のでみ処理手数料の影響を伺う。
 一方のであり、四月三十日(火)カラニー目(木)四日(土)は収集を行う。
 一方のであり、四月三十日(火)カラニー目(木)四日(土)は収集を行う。
 一方のであり、四月三十日(火)カラーでは、 答現 在の委託期間の考えと見直す考えを伺う。 しの託まなて観業な

体

消費税増税でのごみ処理手数料の影響を

搬入手数料は据え置きの予定である。

指



# ○財政状況と平成三十一年度当初予算につ○ごみ行政について○農業生産総合対策事業について 語者相談支援事業に

ごみ行政について

質問通告

()障

大倉 裕

つい

# 質問通告 ▼子育て支援事業につい

○子育て支援事業に ○市職員の人材育成について○武道館建設について○イ業振興策について つい 7



成松 由紀夫



費助 成事業は、 市 健 康 福 祉 部 こども

大する。 を図るため、 全ての学校施設の普通教室等に整備を行う。 画より一年前倒しを行い、二〇一九年度までに 一九年十 時代の変化や市民ニーズに対し少子化対策のため早期に実施がずれも本市の重点戦略として、 学校施設空調設備設置事業は、 さらなる充実に努める。 校施設空調設備設置事業は、当初計月から高校三年生までに対象を拡 医療費を全額助成するもので、 子どもの健康保持と子育て支援 重点戦略として、 ずる。 応し 心した子育 子育て支

 $\bigcirc$ 



隆

橋本

認 について 知 . 症 高 輸 者見守りネット . ウ ー ク 事

# 配慮について○年年徒の○児童虐待について 恐 竜化石について 0 携行 8 に 係 る

質問通告

# い て認 知 症 高 齢 者見守りネットワーク事業につ

規事 入新症問 (の際の補助が予算計上されている。この新規事業として、認知症高齢者徘徊感知機購高齢者見守りネットワーク事業に関する平成三十一年度当初予算において、認知 業の概要及び算出根拠について問う。

め、GPS機能を有する徘徊探知機の使用に係方不明となった高齢者の検索を容易にするた る初期費用を補助するもの。 健 康 祉部 長 本事業は、 認知症により行

度」の登録者数の約半数の申請を見込んでいり。予算の算出根拠は、「高齢者事前登録制う。認知症高齢者一人につき、補助は一回限係る初期費用で一万円を上限として補助を行の。対象経費は、徘徊探知機の購入又は使用に 。するを記れ、… ]マヒン ] トット フ トーーー 、護者で、本市に在住し、市税に滞納がないも、対象者は、徘徊の恐れのある認知症高齢者の

# 業 質問通告 ○防災行政無線整備 流藻川団地の木造平家における生活用 乗り合いタクシーの運行状況につい 太田 広則 事業につい

# 防災行政無線整備事業について

水問題について

問 市の防災行政無線事業は、 問 市の防災行政無線事業は、 備とされる新事業の詳細について問う。 再整備に着手するとのことで、事業と考える。新年度予算の説 「聞こえにくい してきたと認識 いまだ地域に難し 事業は、 その期待を込めて、 に難しい課題 れまで多額 ている

対する認識と、人口減少の克服と地域活性化かかっている現状があると思う。この問題に

て取り組

んでこられた成果に

つい

て 伺

かっている現状があると思う。

過疎地域の現状認識と今後の対策につい

か周問

辺

地 過疎化

域に

おいてはこれまで以上に拍

車

が

0

進展は全国的

なものであるが

で避難勧告などの発令判断がいち早くできる象情報を自動収集し災害発生を予測することにも届くようになる。次に、気象庁などの各気 する。また、防災アプリを導入し、スマートフ モニター等を新庁舎に整備し ラの映像を初めとする災害情報を表示する大型 ようになる。さらに災害現場映像・監視カメ ォンなどで受信可能となり外出先や市外の方 ついては、性能を高めることに加え新たに設置 して運用する。 総務 企画 部 長 既 存 0 市有屋外拡 災害対策本部と 声 , 器 に

# $\bigcirc$ 過 疎

J

英雄

# 質問通告 ○本市の一CT教育について ○平成三十一年度当初予算について $\frac{1}{2}$ 地 域 0 現 状 亀田 認 識と今後

0

対

策

に

めるのか、 との のような目 人口減少 少の克服は可能なの.的をもって取り組 なのか伺う。 2 を進

域では「鮎やな食堂の開設」等、それぞれの地識している。厳しい状況であるものの、坂本地な共同生活の維持さえも困難な状況にあると認減少は著しいものがあり、それに伴い社会的答 総務企画部長 中山間地における人口の

すめており、成果も見えつつある状況である。域と連携してさまざまな活性化の取り組みをす

成果も見えつつある状況である。

援策も活用し、 くれることが重要であると考える。 めには、次世代を担う若者が地域に残り支えて 総務企画 八口減少の克服に努めていく。 部 地域の実態に合った取り組みを 長 地 域 0 活力を維持するた 国などの支



橋本 徳 一郎





# ○国民健康保険税につい 新庁舎建設計画につい 自衛官募集事務に係る適 供について $\overline{\phantom{a}}$ 輸 者 情

報 0 提

質問通告

質問通告

# 围 民 健康保険税について

源からの法定外繰り入れ等、県下最高額、全十八歳以下の均等割も徴収している。一般財が道府県化に伴う減額措置もなく、無収入ので最高額、全国七番目に高い。本市は国保の収四百万円四人家族の国保税は、本市は県下年度国民健康保険税の試算一覧によると、年 問う。 七番目に 本共 産党中央委員会 高い国保税負担軽減対策につい 作成 0 17

税収確保と赤字解消を図るために、苦渋の決断位化により、財政運営責任主体の県移行に伴う抱え高齢化による医療費増加により、大変厳し智・市長、本市の国保財政は、低所得者を多く ではあったが、 し、税率改定を実施した。 被保険者の皆様に御負担をお願

実など医療費適正化をさらに加速させて歳出削今後は、税収確保はもとより、特定健診の充 可能な国保運営に努める。 を図ることで、国保財政の健全化により持続





北園

# ○小学校 ○フードバレーやつしろの現状について 運 動部 活 動 の社会体育移行につ

# ○クルーズ客船の受け入れについて 5

# ◆フードバレーやつしろの現状について

同感る販策問 る一方が、 あいてい のひと 1 う。また、今後、市民に 推 のひとつであり、 進するために、 フードバ 大などを行っているのは評価してい 市民に対するPRが不足し レーの推 今後、フードバレー活動市民に対する情報提供に 大都 強化すべき点を伺う。 進 市圏や海外に気には、本市の重要 についてと 重要 歌をさら 向 けな た政

答 農林水産部長 情報提供については、市の

ハード面や職員の情報収集力などのソフト面進するためには、農林水産物の生産基盤などのまた、今後さらにフードバレーやつしろを推 強化する必要があると認識している。 業関連団体や食関連事業者との連携も向上させる必要がある。とりわけ、 関連団体や食関連事業者との連携をさらに 農林水 産



市

税につい

デル

地

 $\boxtimes$ 0 活

動内容につ

質問通告 ○中山間農業モゴ ○二見下大野町内における飲料水問

○企業誘致対策事業に つい

題

ついて

消防団設備整備につい

# こ 二見下大野町内における飲料水問題に 7

生活に欠かせないのは当然である。また、健飲料不適住宅が多いと聞く。飲料水は、住民ない地域がある。特に下大野地区については、問 二見校区には、水質が悪く飲料水に適し 考えられるか伺う。供給体制を、本市とし 供給体制を、本市として、どのような対応を康にも影響する。今後、安全安心な飲料水の 住民 健

保が難しい現状がある。これらのことから上水の場合、地域を賄える程度の安定的な水源の確 設整備が有効であると考えている。引き続き新水道施設補助金を活用し、集落ごとでの水道施 道及び簡易水道の整備は難しいと考えており、 場合、投資費用が非常に多額となり、簡易水道上水道及び簡易水道での整備がある。上水道の たな水源を模索し、 水道局 住民の方々にとってよりよい手法を 長 飲料水問題 簡易水道や水道施設補助金 の対応策とし こては



和美

中村

和博





# 西濵

政府の全都道府県への夜間中学設置方針を 骨髄等移植ドナーの支援に対する本市の認 熊本県のアルコール健康障害対策推進 踏まえての本市教育委員会の対応について 識と今後の取り組みについて 策定を見据えての本市の対応について 計画

質問通告

質問通告

# 識と今後の取り組みについて 等移植ドナーの支援に対する本市の

植に関し、 連 に関し、どのような課題を認識しているかが、ソクを介して行われている骨髄等の移動病等の難治性血液疾患について、日本骨に臓器のがんで約二万人も亡くなっている。日本で毎年、白血病に代表される血液関

7

づくりが必要と認識している。の促進と安心して骨髄等を提供のに進めるでは、骨髄バンク何う。 促進と安心して骨髄等を提供できる仕組み 健康福祉部長 骨髄バンク事業への理解 骨髄バンク事業

か伺う。 提供できるような支援事業を創設できないている。そこで、ドナーが安心して骨髄等を 合の経済的補償が制度化されていないこと通院や入院のためドナーが仕事を休んだ場いる。これはドナーの健康上の問題のほか、実現している割合は六割程度にとどまってとの適合率は九割を超えている一方、移植が との適合率は九割を超えている一方、問 骨髄バンク事業における患者と 骨髄バンク事業における患者とド 関係法にも自治体の責務がうたわれ . ナ ー

自治体の例を参考に前向きに検討する。 に骨髄ドナーへの助成制度を導入している 支援の必要性は十分認識している。



# ○国際化推進の観点から見た外国 )聴覚・視覚障がい者の方への避難 )水道法改正とコンセッション方式 に対する本市の考えについて 実習生に係る国民年金について 人 情 技 導 報 能 入

# ◆水道法改正とコンセッション方式導入に

等の周知について

こで経営状況及び今後の収支見通しにのかと、市民から不安と心配の声を聞くする本市の水道事業については、民営化対する本市の考えについて こ 伺 う。 民営化する < . つ いそ

体的な取り組み状況及び課しの問題の現状と、その問題について、及び本市における見いのである。

題の現状と、その問題に対する現在の具

及び本市における児童生徒のいじに待に対する取り組み状況と課題

な取り組み状況及び課題

につい

7

う。

課題について

児童虐待・いじめ問題に対する取り組みと

あり方について

応 は、 健

康福祉

部長・

教育部長

児童虐待へ

の対

未然防止、

早期発見に努めるとともに、

**答 水道局長** つても、消費税の増税分を除き、料金値上げを計画期間内で施設の更新や管路の耐震化を行策定の八代市水道事業経営戦略では、十年間のな黒字経営を継続している。平成二十九年三月 問 せずとも安定的な黒字経営が維持される。 水道局長 いわゆる水道民営化といわれるコンセッ 給水原価が抑えられていて安定的本市の水道事業は、水資源に恵

関と連携した支援を行っている。今後も、

支 相 援 談

市要保護児童対策地域協議会を設置し、関係機

件数の増加に伴い、支援拠点の整備など、

体制の強化を図っていく。

り、答 う。 を行っていく。方式の導入は行わず、 などについて、今後とも市が責任を持って安定 ション方式の導入について、 した事業を継続していくため、コンセッション 安心・安全な水道水の供給、 水道事 業の経営状況は安定してお 従来どおり市で水道事業 市長の考えを伺 災害時の対応

要がある。

早期発見の取り組みが行われている。近年は、育の充実やアンケートの実施など、未然防止、

いじめ問題に対しても、全ての学校で人権教

SNS上への書込み等の問題がふえてきてお

情報モラル教育等をさらに推進していく必



質問通告 ○ひとり暮らしの 児童虐待 みと課題について いじめ 庄野 末藏 高 齢者に 問 題に 対する支援 対する



0

取

9 組

# 質問通告



祥子



前川

# ○水路敷地の占用につい ○外国にルーツを持つ子供たちへの支援 ○超高速ブロードバンド整備について 物流 について ・観光等のためのネットワー - クの

# 敷地の占用について

対応で、 確認のうえ、 市 固執せず、申請者の意向を聞き現・デメリットを伺う。また、市のの下を通す「下越し」を市民へ指の下を通す「下越し」ではな水路の上を通す「上越し」では 水路を越えて水道管を引き込む その状況により判断。 柔軟な

重に審査を行い、原則、下越しを指導している。 劣化しやすい。 安価となるが、 間を要する。上越しは、 支障とならないことなど、 どの占用を許可する場合、 なるが、 下越しは、水温が安定し漏水の危険性は低く 漏水箇所の特定や修繕が容易で引込費用が 設部長·水道局 漏水した場合、 外気の影響を受けやすく管材が 箇所の特定や修繕に時 配管が露出しているた 公益性の観点から慎 維持・管理や改修の 水路敷地に水道管な

# 水

要性について

のメリット・デメリットを伺う。ま導している。その許可方針と下越しなく、水路の下を通す「下越し」を場合、安価な水路の上を通す「上越 原則だけに固執せず、 場問

上越しの許可はできないか伺う。

(誤)

健康福祉部

長

同計

画 0) 0

今後、現場状況や工作物の構造等を検討

# したので、 お詫びと訂正 次の箇所に表記の誤りがありま 成31年2月1

日

発行

元 の 第 54

异

内、西濵和博議員の主な質問のあらま しと答弁の要旨 ○訂正(8ページ)「質疑・一 訂正してお詫び申し上げ 般質問

# 【タイトル部分】

◆本市における子供・子育て

正 【答弁者部分】 ◆障害児支援政策の充実・ 化に向けた取り組みについて 強

> 理に関する諸問題の調査は、 閉会中も継続して行うことと

正・副委員長互選を行い、

倫

で、策定に向けて検討する。 策定は必要と認識している

更 必要と認識しているので、策定 答 に向けて検討する。 教育長 同計画の策定は

視察先 委員会 ○訂正 「管内視察について」内、 13 ページ)特集・文教福祉

(視察先)

誤) ◆くまがわ教室園

(正) ◆くま川教室

です。 されました。 委員会の構成は次のとおり

倫理に関する特別委員会 委 員

副委員長 長 員 山村増橋成中亀 大古 本山田本松村田 嶋 倉 

倫理に関する 特別委員会設置

会が設置されました。 する、倫理に関する特別委員 調査が終了するまでを期間と 調査を行うこととし、 いて、倫理に関する諸問題の 三月定例会(最終日)にお 同日、委員十名を選任し、 本件の

> 書 見 意

3月定例会において意見書案3件が提出され、原案のとおり可決し、 関係行政庁へ送付しました。

- 農業農村整備事業の地方財政措置の充実を求める意見書
- 道路財源確保を求める意見書
- TPP11協定及び日EU、EPA並びに日米物品貿易協定(TAG)交渉に対する 意見書

# 平成31年3月定例会採決結果

### 〔全会一致で可決した議案〕

議案番号	議 案 名
議案第 1号	平成30年度八代市一般会計補正予算(第13号)
議案第 2号	平成30年度八代市国民健康保険特別会計補正予算 (第5号)
議案第 3号	平成30年度八代市下水道事業会計補正予算(第3号)
議案第 4号	平成31年度八代市一般会計予算
議案第 6号	平成31年度八代市後期高齢者医療特別会計予算
議案第 7号	平成31年度八代市介護保険特別会計予算
議案第 8号	平成31年度八代市簡易水道事業特別会計予算
議案第 9号	平成31年度八代市農業集落排水処理施設事業特別会計 予算
議案第10号	平成31年度八代市浄化槽市町村整備推進事業特別会計予算
議案第11号	平成31年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計予算
議案第12号	平成31年度八代市診療所特別会計予算
議案第13号	平成31年度八代市久連子財産区特別会計予算
議案第14号	平成31年度八代市椎原財産区特別会計予算
議案第15号	平成31年度八代市水道事業会計予算
議案第16号	平成31年度八代市下水道事業会計予算
議案第17号	財産の貸付けについて
議案第18号	市道路線の認定について
議案第19号	八代市部設置条例の一部改正について
議案第21号	八代市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に ついて

議案番号	議 案 名
議案第22号	八代市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正 について
議案第23号	八代市協働のまちづくり推進条例の制定について
議案第24号	八代市建築基準条例の一部改正について
議案第25号	八代市手数料条例の一部改正について
議案第26号	八代市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正に ついて
議案第27号	八代市こども医療費の助成に関する条例の一部改正に ついて
議案第28号	八代市企業振興促進条例の一部改正について
議案第29号	八代市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例 の一部改正について
議案第30号	国営八代平野土地改良事業負担金基金条例の制定に ついて
議案第31号	八代市病院事業の廃止に伴う関係条例の整理に関する 条例の制定について
議案第32号	八代市水道事業給水条例及び八代市簡易水道事業給水 条例の一部改正について
議案第33号	平成30年度八代市一般会計補正予算(第14号)
発議案第1号	八代市議会委員会条例の一部を改正する条例案
発議案第2号	農業農村整備事業の地方財政措置の充実を求める 意見書案
発議案第3号	道路財源確保を求める意見書案
発議案第4号	TPP11協定及び日EU、EPA並びに日米物品貿易協定 (TAG)交渉に対する意見書案
発議案第5号	倫理に関する特別委員会を設置する決議案

### 〔多数決で可決した議案〕

議案番号	議案名	福嶋安徳	田方 芳信	由紀	増田 一喜	金子昌平	北園 武広	百田隆		髙山 正夫	前川 祥子	橋本 幸一	谷川登	村川清則	古嶋 津義	村山俊臣	濵和	村	鈴木田幸一	橋本 隆一	太田 広則	徳	庄野 末藏	亀田 英雄	山本 幸廣	徹	野﨑 伸也	大倉 裕一	村上 光則
議案第5号	平成31年度/\代市国民健康保険特別会計予算	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	
議案第20号	八代市職員の勤務時間、休暇等に 関する条例の一部改正について	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\circ$	0	0	$\bigcirc$	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0
議案第34号	平成31年度/\代市一般会計補正 予算(第1号)	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	×	×	×	×	×
○=賛成 :	×=反対 -=議長及び欠席者 除=除	斥 (	規定	EICJ	こり担	采決	に 加	われ	なし	١)		※福	嶋3	安徳	議員	は議	長の	) <i>た</i> こと	の採	決に	はか	0わ:	って	おり	ませ	:h			

### 〔賛成少数で否決した議案〕

議案番号	議案名	福嶋	田方	成松中	増田	金子	北園		上村	髙山	前川	橋本	谷川	村川	古嶋	村 山	西濵	中村	鈴木田	橋本	太田	橋本徳	庄野	亀田田	山本	堀	1-1	大倉	村上
		安徳	芳信	記記夫	一喜	昌平	武広	隆	哲三	正夫	祥 子	幸一	益	清則	津義	俊臣	和博	和美		隆 一	広則	三郎	末藏	英雄	幸廣		伸也		光 則
_	平成31年度八代市一般会計補正 予算(第1号)に対する修正案	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	0	0	0	0	0	0
○=賛成	×=反対 -=議長及び欠席者 除=除	床	規定	EICa	にり扌	采決	に加	○=賛成 ×=反対 −=議長及び欠席者 除=除斥(規定により採決に加われない) ※福嶋 安徳議員は議長のため採決には加わっておりません																					

# 文教福祉委員会 行政視察の報告 ◆日程:平成31年1月8日~10日

文教福祉委員会は、教育に関する諸問題の調査及び保健・福祉に関する諸問題の調査について委員会活動を 行っています。

そのような中、この度、下記事項について各市へ視察を実施しました。

### 【視察内容と目的】

- ◎『適応指導教室「ふれあい談話室」について』… 千葉県鎌ヶ谷市 さまざまな悩みを持ち、それが原因で不登校となっている子供たちへの解消策・先進事例を調査するもの
- ◎『障がい者基幹型相談支援センターについて』… 茨木県土浦市 関係機関と連携し、障がいのある方やその家族の生活や支援に関する相談等、地域での支援体制を整備し ている他市の状況を調査するものである。
- ◎『妊娠期から子育で期までの切れ目のない支援について』… 千葉県浦安市 少子化対策は、中長期的な視点に立ち実施することが必要である。そこで、本対策に有効な事業実施のた めの基金設置や各種事業を実施している他市の状況を調査するものである。







哲三(委員長) (参加委員) 上村 橋本 幸一(副委員長) 鈴木田 幸一 金子 昌平 野﨑 伸也 橋本 徳一郎 福嶋安徳

# 経済企業委員会 行政視察の報告 ◆日程:平成31年1月15日~17日

経済企業委員会「所管事務調査事項」指針の産業分野から、「経済の振興に関する事項」を基に、今回、下記 事項について各市へ視察を実施しました。

### 【視察内容と目的】

- ◎ 箕面市6次産業化及び地産地消推進に関する戦略について … 大阪府箕面市
  - (社)箕面市農業公社を設立。特産品加工開発・ブランド力向上を目指す。学校・病院、福祉施設への利用 拡大。6次産業化・地産地消の活性化を図る。
- ◎ 宇治市観光振興計画推進事業及び宇治茶の普及とおもてなしの心の醸成に関する条例について … 京都府宇治市 宇治茶を活かし、おもてなし条例制定。市民総出で心を養う。10年の観光振興計画を策定。
- ◎ 大東ビジネス創造センターについて… 大阪府大東市

公的な経営コンサルティング(無償開放)で、市民へ(事業経営者及び起業相談等)提供し、支援してい く組織を形成。事業者売上・収入UPと税収の向上を目指す。







(参加委員) 成松 由紀夫 (委員長) 北園 武広 高山 正夫 西濵 和博(副委員長)

# 総務委員会 行政視察の報告 ◆日程:平成31年1月15日~1月16日

総務委員会は、市長公室の所管に属する事項、総務企画部の所管に属する事項、財務部のうち財政課、新庁舎 建設課、市民税課、資産税課及び納税課の所管に属する事項、市民環境部のうち市民活動政策課、市民課及び人 権政策課の所管に属する事項、会計課の所管に属する事項、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に 属する事項に取り組んでおります。

そのような中、この度、下記事項について視察を実施しました。

### 【視察内容と目的】

◎『加古川グリーンシティ防災会の取り組みについて』… 兵庫県加古川市

本件は、マンション内にて防災会を設立し、コミュニティにおける地域防災力や自主防災意識向上のため の取り組み、県・市や消防などのかかわり等について今回、他市の状況を調査するものである。

◎『防災まちづくり事業について』… 広島県広島市

本件は、熊本地震をふまえ、広島市が取り組まれている、防災まちづくり事業の各施策の概要、防災リー ダー養成のこれまでの実績と事業の効果、今後の課題等について、他市の状況を調査するものである。







祥子 (委員長) (参加委員) 前川 村川清則(副委員長) 大倉 橋本 隆一 古嶋津義

### 議会運営委員会 行政視察の報告 ◆日程:平成31年1月30日~2月1日

議会運営委員会は、議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の 諮問に関する事項について調査を行っています。

そのような中、この度、下記事項について各市へ視察を実施しました。

### 【視察内容と目的】 視察先 … 栃木県下野市、埼玉県熊谷市、東京都渋谷区

◎『議会運営及び政治倫理条例について』

本件は、本市においてもこれまで議会改革特別委員会が設置され議論されたテーマのひとつであり、見直 しの声も上がっていることから、今回、他市の状況を調査するものである。

◎『新庁舎における議会棟について』

現在、本市において新庁舎建設が進められているが、他市の議会棟(議長、委員会室、会派室等)の建設 規模や機能、さらには市民の利便性を調査することで、今後の新庁舎建設に活かすものである。

◎『議会における災害発生時の対応について』

熊本地震発災当時、避難所での避難者対応はもちろんのこと、議会全体としてどのような行動をとるべき であるか等の明確な基準が正式に整備されておらず、その後、本市において内規的な取り決めは作成した。 そこで、他市の災害時における議会としての対応状況等を調査するものである。







(参加委員) 成松 由紀夫(委員長) 村川 清則(副委員長)

古嶋 津義 大倉 裕一 亀田 英雄 谷川 登 橋本 幸一 村山 俊臣 百田 隆 山本 幸廣

# 平成30年度 『海外行政視察報告』

- ◎視察期間 平成31年2月13日~17日
- ◎視察先 ハノイ(ベトナム)、基隆市(台湾)
- ◎派遣議員 成松由紀夫、村川清則、金子昌平、北園武広、髙山正夫、村山俊臣

# 視察 目的

## ◎ハノイ (ベトナム)

農業現地調査、技能実習経験者の帰国後の現状調査、JICA・JETORO視察 による産業及び経済の現況調査。

# ◎基降市(台湾)

県南フードバレーフェアin基隆市参加や基隆市政府要人との会談など

# 主な

## ハノイ(ベトナム)

ベトナムは、工業国達成を国の目標としてお り、現在、農林水産業はGDPの約20パーセン ト、労働人口の約50パーセントを占めるなど、 主要な産業とされていた。しかし、日射断熱や大 雨時の対策、さらには、安全・安心な農作物に対 する消費者ニーズも高まっており、ハウス栽培な ど日本の高品質な農業資材、機械、農業関連技術



の導入に高い関心が寄せられている。今後、さらなる日本進出により、担い手不足や安全性の高い 肥料・農薬などの改善が見直されれば、ベトナムでの野菜生産の潜在力は、高いものになると感じ た。このようなベトナムにおける農業の背景の中、技能実習経験者の帰国後の現状調査を行った が、その実態としては、帰国後、実際、農業分野に就農しているのは、実習生の3割程度で、残り の7割は、異業種に就職、もしくは、人材派遣会社の日本語教師になっているようであった。

そこで、ベトナムに帰国後の就農率が低い理由として、ベトナムでは農業収入の安価、関連機材 の不足などが考えられるのではないか。また、日本とベトナムの国際規模での地域間連携が進め ば、両国の農業分野における課題解決に繋がるのではないかと感じた。

また、産業及び経済の現況調査については、現在のベトナムは、1970年代の日本と似てお り、対日関係も極めて良好で、多くの日本企業が積極的にビジネス機会を創出しているとのことで



←次の16ページへつづく

あった。輸入においては、経済的にも非常に人気が あり、世界中からの投資も増え、さらには、ベトナ ム人のIT技術能力が非常に高く、日本語にも柔軟に 対応できるスキルも重ね合わせており、広告代理店 や印刷会社等の進出も増加しているとのことであっ た。そこで、今後、ベトナムへの企業進出について は、本市としても、農業や介護部門等で先進さをア ピールすることで、さらなる経済活動が期待できる ものと感じた。

# 主な

### 基隆市(台 湾)

基隆市の視察では、早朝より、基隆港を視察し、そこでまず目に止まったのが、30台の大型ガント リークレーンであり、その従事者が1000人ほどいると伺った。

また、基降港は、軍港、商港、漁港等の多種機能を兼ね た港湾で、国際的な物流、人流の拠点という重要な役割を 果たしており、2017年のコンテナ取り扱い量は、140万 TEUで、クルーズ船の客数は、台湾全体で120万人のう ち、約100万人が基隆港とのことであった。

さらには、旅客ターミナルは、ATMや両替機も整備さ れ、入国審査システムは、1人12秒で通過可能なもので あった。

午後から、県南フードバレーフェアに参加し、会場で は、イグサや晩白柚などのPR、販売、さらには、県南の





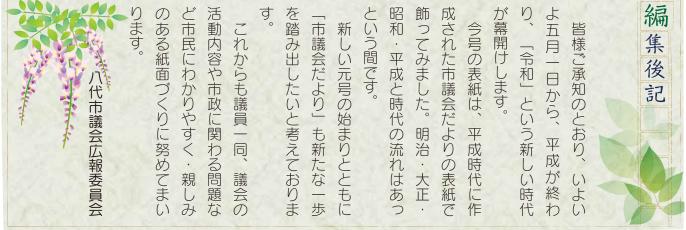


情報発信など、積極的に展開されており、来場者数も 多く、フェア自体、大盛況となっていた。また、フェ ア終了後は、基隆市要人との会談を行い、本市と基隆 市間における、今後の交流や経済対策についての情報 交換など、数多くの意見交換を行うことができた。

このような中、現在、中村市長を先頭に海外、特に アジア圏に向けた国際化展開を加速的に進められてお り、トップセールスを見事に実現されていることを改 めて感じ取ることができたとともに、議会も市政発展 のため、執行部と両輪となり議会活動を展開しなけれ ばならないことを再認識することができた。

最後に、今回の海外視察は、視察先・視察内容とも 充実したものとなり、今後の議会活動に参考になるも のと確信できたものとなった。

※TEU=コンテナの個数を表す単位



◎本紙に関する御意見・御要望はこちらまで ™TEL 32-5984・FAX 33-4440 市役所ホームページアドレス http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/

